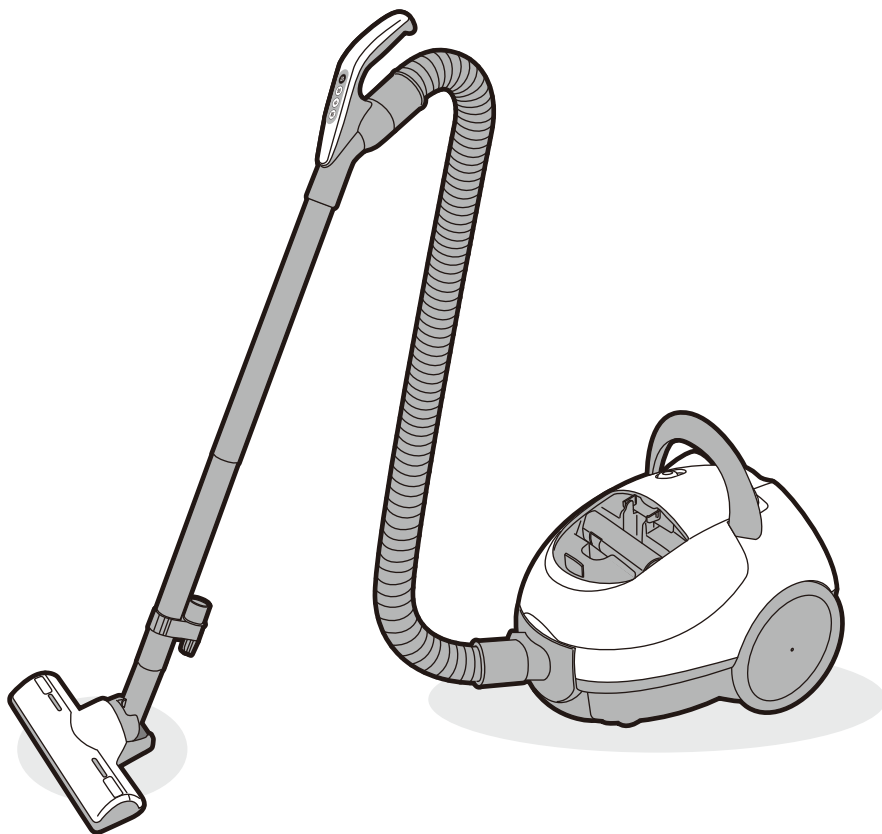


# キャニスター掃除機

品番：CPA201WH

## 取扱説明書



このたびは本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

本製品を十分にご理解いただき、未永くご愛用いただくために

この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用下さいますようお願い申し上げます。



### もくじ

- |          |              |                |               |
|----------|--------------|----------------|---------------|
| ● 使用上の注意 | …………… P.1～2  | ● 修理を依頼される前に   | …………… P.12～13 |
| ● 各部の名称  | …………… P.3    | ● 仕様           | …………… P.14    |
| ● 使用方法   | …………… P.4～6  | ● 別売り部品について    | …………… P.14    |
| ● 収納のしかた | …………… P.6    | ● アフターサービスについて | …………… P.15    |
| ● ごみの捨て方 | …………… P.7～8  | ● 保証書          | …………… P.15    |
| ● お手入れ方法 | …………… P.9～11 |                |               |




# 使用上の注意

正しく安全にご使用いただくために必ずお読みください。






■表示内容を見逃して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 <b>警告</b>	この表示を見逃して、誤った取扱いをすると、人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	 <b>注意</b>	この表示を見逃して、誤った取扱いをすると、人が損害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容を示しています。
---	---	---	--







## 図記号の説明

 <b>禁止</b>	⊘は、禁止（してはいけないこと）を示します。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。	 <b>指示</b>	●は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。	 <b>注意</b>	△は、注意を示します。具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
--	---	--	---	---	--

## 警告

	<b>異常・故障時には直ちに使用を中止する</b> <ul style="list-style-type: none"><li>●運転スイッチを押しても、運転しない。</li><li>●運転中、時々止まる。</li><li>●ホースが破れている。</li><li>●電源プラグやコードを動かすと通電したりしなかったりする。</li><li>●運転中、異常な音がする。</li><li>●こげくさいにおいがする。</li><li>●本体が変形したり、異常に熱い。</li><li>●その他の異常がある。</li></ul> 発煙・発火・感電のおそれがあります。 すぐに「切」ボタンを押し、電源プラグを抜いて、販売店へ点検・修理を依頼してください。
	<b>コンセント・電源プラグ・電源コード</b> <ul style="list-style-type: none"><li>●定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う。</li><li>●電源プラグは根元まで確実に差し込む。</li><li>●ごみ捨てやお手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜く。</li><li>●電源プラグのほこりなどは定期的に乾いた布でふき取る。</li></ul>
	<b>コンセント・電源プラグ・電源コード</b> <ul style="list-style-type: none"><li>●電源コードを傷つけない。 (傷つけ・加工・無理な曲げ・引っ張り・ねじり・重いものを載せる・挟みこむなどしない)</li><li>●傷んだ電源コード・電源プラグ、ゆるんだコンセントは使用しない。</li><li>●電源コードを回転ブラシに巻き込まない。 火災・感電の原因となります。</li></ul>
	<b>エアヘッド(吸込口)</b> <ul style="list-style-type: none"><li>●運転中、回転ブラシには触れない。 けがの原因となります。特にお子さまにはご注意ください。</li></ul>
	<b>そのほか</b> <ul style="list-style-type: none"><li>●引火性のもの、可燃物、火気のあるものの近くで使用しない、吸わせない。 灯油、ガソリン、シンナー、ベンジン、トナー、鉄粉、洗剤、多量の小麦粉、可燃性ガス(スプレー)、たばこの吸い殻など。</li><li>●先端が尖ったものを吸わせない。(押しピン、針、つまようじ、ヘアピン、ガラスなど)</li><li>●じゅうたん洗浄剤などの泡状のものを吸わせない。</li><li>●改造はしない。修理技術者以外の方は、分解したり修理をしない。</li><li>●屋外で使用しない。</li><li>●水洗いをしたり風呂場で使用しない。(水洗いできる部分は除く) 爆発・火災・感電・けがの原因となります。</li></ul>

## ⚠ 注意

	<p><b>コンセント・電源プラグ・電源コード</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>●使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く。 絶縁劣化による感電・発火の原因となります。</li><li>●電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに先端の電源プラグを持って引き抜く。</li><li>●電源コードを無理に引っ張らないように本体を移動する。 無意識のうちに引っ張ってしまうことがあります。 電源コードが傷つき、ショート(短絡)して感電・発火することがあります。</li><li>●電源コードを巻き取るときは電源プラグを持ち、最後まで巻き取る。 電源プラグが当たってけがをすることがあります。 運転終了直後は、電源プラグの刃先が熱くなることがあり、やけどのおそれがあります。 電源コードが最後まで巻き取られていないと、電源プラグで床面を傷つけたり、けがをすることがあります。</li><li>●電源コードは、本体後方へまっすぐ水平に引き出す。 本体とのこすれにより電源コードが破損して感電・発火の原因となります。</li></ul>
	<p><b>エアヘッド(吸込口)</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>●吸込口をふさいで長時間運転しない。過熱による本体、エアヘッドの変形・発火の原因となります。</li><li>●エアヘッドが前方を向いている状態で左右に移動させない。</li><li>●砂・小石などの異物が付着したまま使用しない。床面に傷を付けることがあります。</li></ul>
	<p><b>ホース</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>●ホース差込口の接点にピンなどを入れない。ショート(短絡)して感電・発火の原因となります。</li></ul>
	<p><b>排気口</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>●排気口をふさがない。過熱による本体の変形。発火の原因となります。</li><li>●排気口や電源コード出口から出る風を、長時間体に当てない。低温やけどをすることがあります。</li></ul>
	<p><b>パックフィルター</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>●パックフィルターは各社共通タイプのパックフィルターを使用する。 対応以外の紙パックを使用した場合、モーターの発煙・発火の原因となります。</li></ul>
	<p><b>そのほか</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>●火気に近づけない。 本体の変形によりショート(短絡)して感電・発火の原因となります。 排気により炎が大きくなり、火災の原因となります。</li></ul>

## 使用上のお願い 故障などを防ぐために、次のことをご守りください。

- 電源コードは赤印以上無理に引き出さない。  
断線の原因となります。
- 本体、付属品、エアヘッド、延長管、ホースを強くぶつけない。  
変形・破損の原因となります。
- ホースを持って本体をぶら下げない。  
ホースの破損の原因となります。
- 次のようなものは吸わせない。  
異臭や故障、吸引力の低下や床を傷つける原因となります。
  - ・水や液体 ・湿ったもの
  - ・ガラス、ピン、刃物などの鋭利なもの
  - ・多量の砂や粉、小石など目づまりするもの
  - ・ポリ袋やストッキングなどの大きなごみ
  - ・吸湿剤(湿気取り) ・長いひも
- 本体に乗らない。  
故障の原因となります。
- 水洗いした部品は十分に自然乾燥させる。  
異臭や故障の原因となります。
- エアヘッドの扱いは正しくお使いください。
  - ・壁や家具に強く当てない。
  - ・床に強く押し付けたり、落とさない。  
傷つきや故障の原因となります。
- 車輪がすり減った状態で使い続けない。  
床を傷つけるおそれがあるため、使用を中止し、販売店にご相談ください。

# 各部の名称

手もとと操作部  
グリップハンドル  
運転スイッチ

ホース

しっかり  
ねじこむ

しっかり  
ねじこむ

延長管  
(2本)

しっかり  
ねじこむ

ホーススタンド

エアヘッド

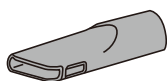
空気  
取り入れ口

吸込口

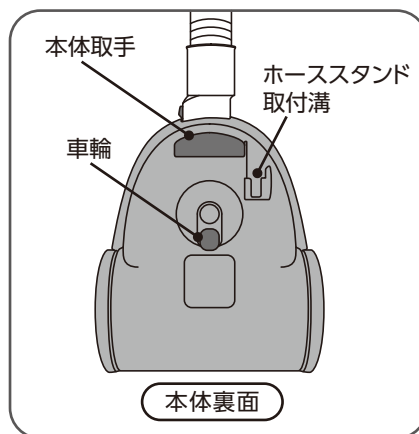
## お願い

狭いところをお掃除するときは、ホーススタンドが家具などに当たらないよう注意してください。  
(傷つきの原因)

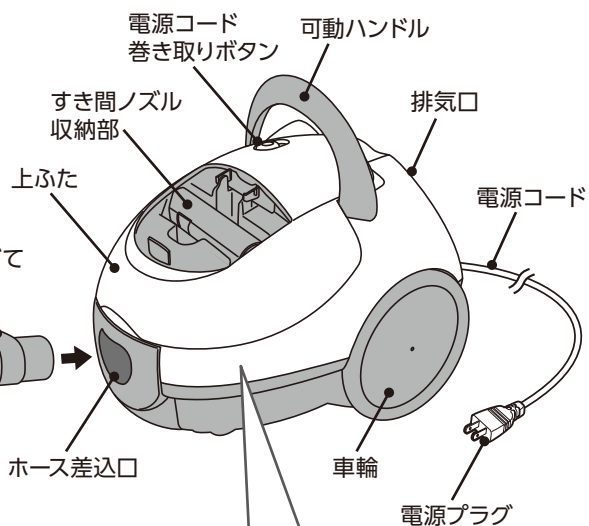
## その他部品



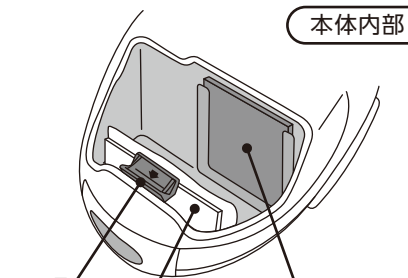
すき間ノズル



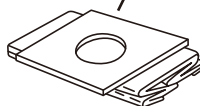
本体裏面



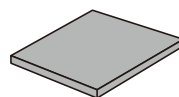
本体内部



フック



パックフィルター



ダストフィルター

# 使用方法

## 1. 電源コードを引き出し、電源プラグをコンセントに差し込みます。

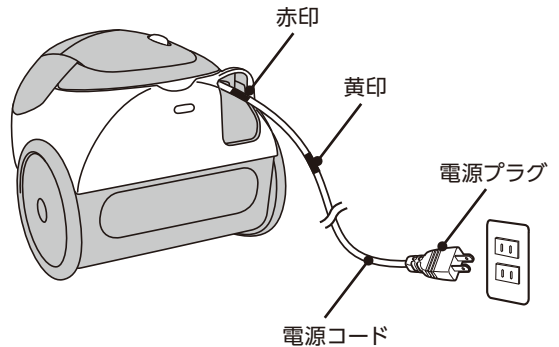
### ⚠ 警告

#### 火災のおそれあり

定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う延長コードを使用したり、ほかの電気製品と同時にコンセントをご使用にならないでください。

### お願い

- 電源コードは赤印以上引き出さないでください。断線の原因となります。
- 電源コードは本体後方へまっすぐ水平に引き出してください。こすれて本体が傷つき、破損の原因となります。

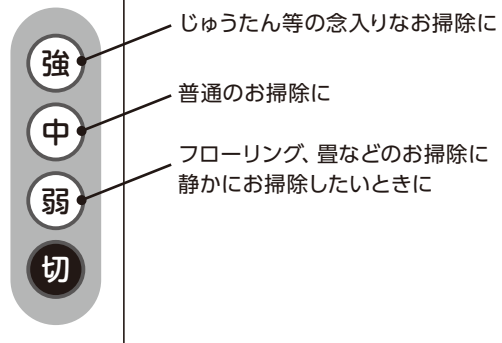


## 2. 運転するときは「弱／中／強」を押します。

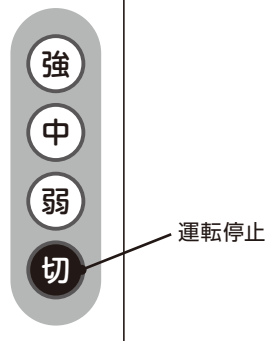
### ⚠ 注意

#### けがのおそれあり

吸込口をふさいで「弱／中／強」ボタンを押さないでください。ホースが急に縮んで、本体が転倒することがあります。



## 3. 止めたいときは「切」を押します。



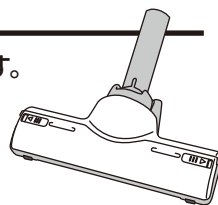
# 使用方法

## エアヘッド

エアヘッドを前後に動かしたり、床面に合った操作方法で、上手にお掃除ができます。

### フローリング・畳

床面の傷つき防止のため、フローリングや畳の目にそって動かします。エアヘッドを手前に引いたとき、床面にほこりが残る場合は、エアヘッドを一度浮かし、ほこりを取ってください。



### じゅうたん

前後に動かしてお掃除します。引くときにごみがよく取れます。初めてお掃除するじゅうたんの場合、あそび毛がたくさん取れることがあります。

## △ 注意

### 床面に傷を付けるおそれあり

●特にひのきやクッションフロア<sup>®</sup>などの傷つきやすい床の場合、運転中はエアヘッドを同じ位置に止めたままにしないでください。また、エアヘッドを床面に強く押し付けしないでください。

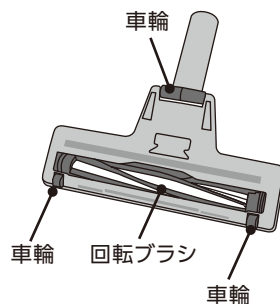
※クッションフロアとは、表面に塩化ビニルなどを用いたクッション性のある床材のことです。

●乾物などの硬い物を掃除する際は床面にキズが入る恐れがありますので、エアヘッドを取り外してお掃除してください。

●敷居の段差などにエアヘッドを強く押しつけてご使用になると、車輪などが摩耗し、床面に傷を付けることがあります。

●車輪にごみが絡みつくと、車輪が回転できず、摩耗と床傷つけの原因となります。定期的なお手入れ(月1回程度)をしてください。

●長期間のご使用などで、「車輪、回転ブラシ」が摩耗することがあります。摩耗したままエアヘッドをご使用になると、床面に傷を付けることがあります。「車輪」は、お客様ご自身では交換できないため、お買上の販売店にご相談ください。「回転ブラシ」は、別売り部品としてご購入のうえ、交換いただけます。



## 回転ブラシの作動環境

	弱	中	強
畳・フローリング	△	△	○
じゅうたん	△	○	○

○ 作動する

△ 作動しない場合がある

※「弱」「中」で回転ブラシが作動しない場合は、一度「強」で使用し「弱」「中」に切替えてください。

## △ 警告

けがのおそれあり。運転中はエアヘッドの回転ブラシに触れない。

巻き込まれるおそれがあります。特にお子さまにはご注意ください。

## お願い

●毛足の長いじゅうたんなど床面の種類によっては、操作が重くなることがあります。このようなときは、「弱」運転に切り替えるか、グリップハンドルの高さを下げて操作してください。

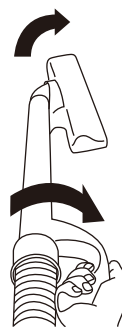
●じゅうたんの種類によっては、回転ブラシが回転しにくくなる場合があります。このようなときは、「強」運転に切り替えてください。

●薄いカーペットなどが吸いついて、ごみが取れにくいときは、カーペットの隅を押さえ、吸いつかないようにしてお掃除してください。

左にクルツ



右にクルツ



■グリップハンドルをひねると、エアヘッドの向きが変わり、すき間などの狭い場所もスムーズにお掃除できます。

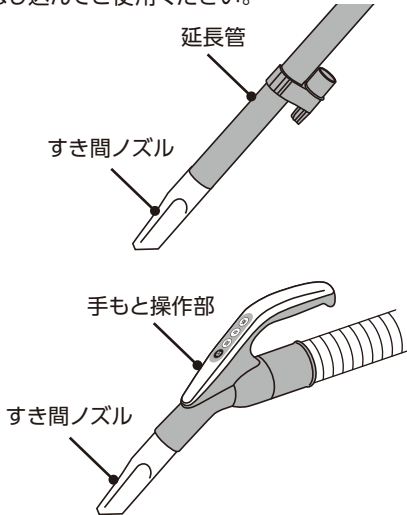
■エアヘッドを持ち上げたときは、静かにするため回転ブラシの回転が遅くなります。(止まる場合もあります)

## 使用方法

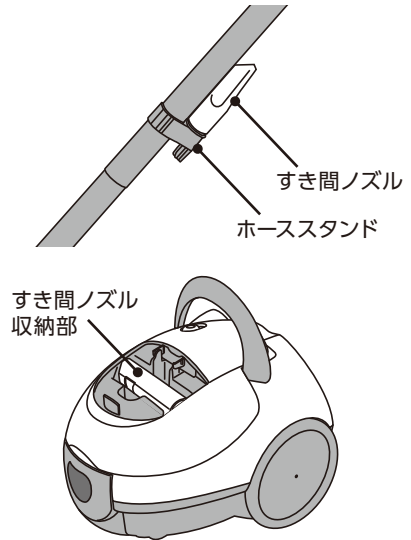
### すき間ノズル

お部屋の狭いすき間や、ソファなどの隅をお掃除するのに便利です。

■延長管か手もとと操作部に  
ねじ込んでご使用ください。

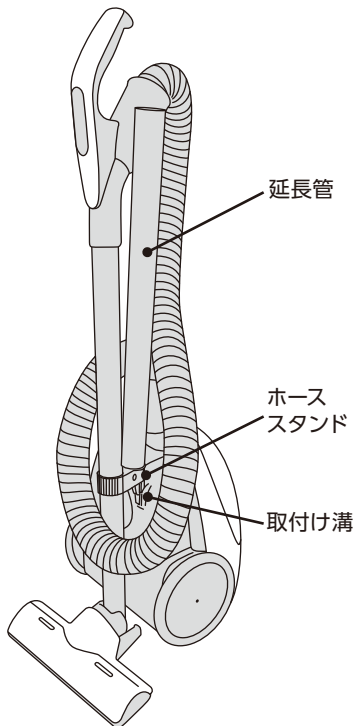


■ホーススタンドもしくは、  
すき間ノズル収納部に収納します。



## 収納のしかた

本体裏面にある取付け溝にホーススタンドを差し込み、  
ホーススタンド上部に延長管を差し込みます。  
ホースを巻きつけてコンパクトに収納できます。



### ⚠ 注意

#### けがのおそれあり

収納状態のまま持ち運ぶと、ホース・延長管や  
エアヘッドが外れることがあります。

#### 床面に傷を付けるおそれあり

床の上を収納状態のまま移動させないでください。

### お願い

- ストーブの近くや直射日光が長時間当たるなど、  
高温になる場所での収納はしないでください。  
ホースの変形や故障の原因となります。
- ホースがつぶれたり、折れ曲がるなど、変形する  
ような状態での収納はしないでください。

## ごみの捨て方

- 吸引力が弱くなったら、ごみの溜まり具合を確認してください。  
ごみが溜まっていたらパックフィルターの交換をしてください。
- 定期的にごみの溜まり具合を確認してください。

### ⚠ 警告

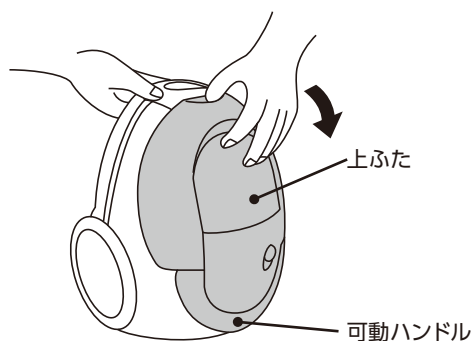
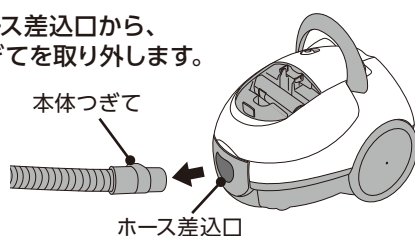
感電・けがのおそれあり

ごみ捨ての際は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

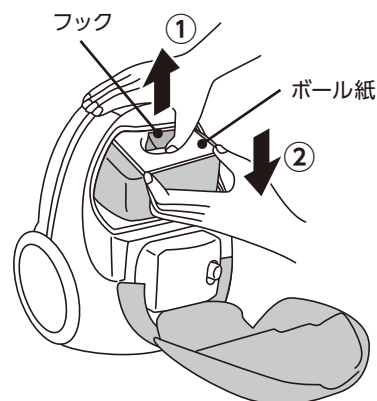
## パックフィルターの取り出し方

1. 本体を立て、可動ハンドルを倒した状態で上ふたを開きます。

※本体ホース差込口から、本体つぎてを取り外します。



2. ①フックを図の矢印方向に持ち上げます。  
②パックフィルターのボール紙をフックから取り出します。



3. ボール紙を持ってゆっくり引き出します。

**お願い** ごみがこぼれた際は、ごみを取り除いてください。  
モーター部にゴミが入り込み、故障の原因となります。

### 交換用パックフィルターについて

- パックフィルターは各社共通タイプのパックフィルターを使用してください。  
対応以外の紙パックを使用した場合、モーターの発煙・発火の原因となります。
- パックフィルターは別売り部品としてご購入のうえ、交換いただけます。



## パックフィルターの取り付け方

**お願い** 破れたパックフィルターや使用済みのパックフィルターは使用しないでください。  
モーター部にゴミが入り込み、故障の原因となります。

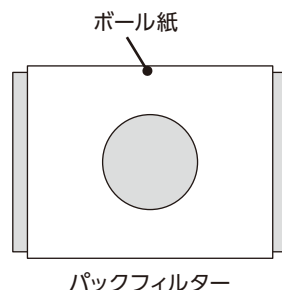
### 1. ボール紙を本体内部に差し込みます。

パックフィルターは折りたたんだままの状態で行付けます。

#### ⚠ 注意

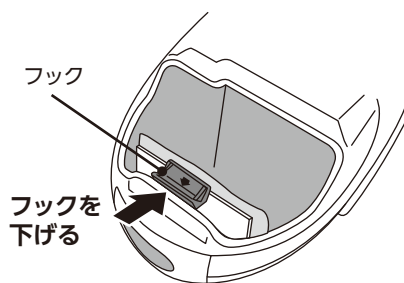
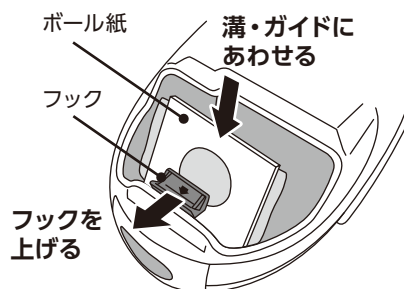
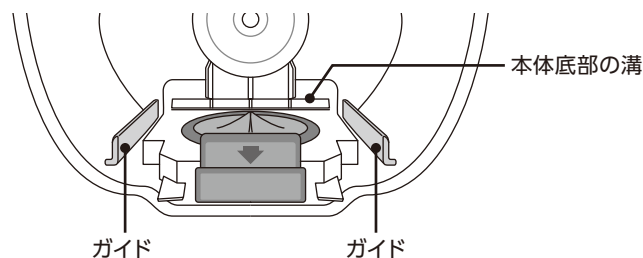
発煙・発火のおそれあり

パックフィルターは各社共通タイプの  
フィルターをご使用ください。



### 2. ①本体底部の溝に合わせ、 両側のガイドに沿わせてセットします。

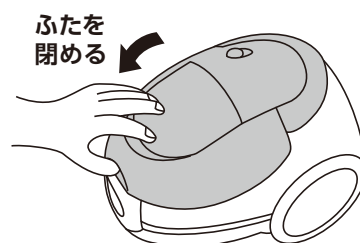
②フックを上げボール紙を  
フックの下に押し込みます。



### 3. ボール紙の上部を、 フックを下げて固定します。

### 4. 上ふたを閉めます。

**お願い** パックフィルターを取り付けていない、または正しく取り付けられていない状態で、上ふたを閉めようとしても閉まりません。無理に押さえると、上ふたやフックが破損するおそれがあります。



## お手入れ方法

### ⚠ 警告

#### 感電・けがのおそれあり

お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

### ⚠ 注意

#### けがのおそれあり

ベンジン、シンナー、アルコール、洗剤、漂白剤や化学ぞうきんなどを使用しないでください。変色・変形・破損の原因となります。

## 本体・付属品のお手入れ

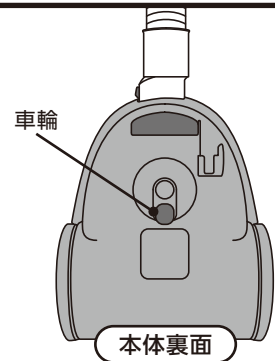
汚れが気になるときはお手入れしてください。

水を含ませたやわらかい布をよく絞ってからふいてください。

### ⚠ 注意

#### 床面に傷を付けるおそれあり

長期間のご使用などで、「本体裏面の車輪」が摩耗することがあります。摩耗したままご使用になると、床面に傷を付けることがあります。「本体裏面の車輪」は、お客様ご自身では交換できないため、お買上の販売店にご相談のうえ、持ち込み修理にて交換をおすすめします。



## フィルターのお手入れ

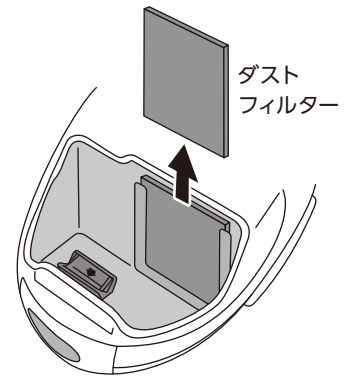
パックフィルターを交換しても、吸引力が回復しないとき、汚れが気になるときはダストフィルターをお手入れしてください。

### 1. 上ふたを開け、ダストフィルターを取り出します。

### 2. ①ダストフィルターを水で軽く押し洗いします。

- ②やさしくたたいて水気を切り、十分に自然乾燥させます。

**お願い** 洗濯機で洗ったりしないでください。また、ヘアードライヤーなどの熱風で乾燥させないでください。性能の低下や変形の原因となります。



### 3. ダストフィルターを取り付けます。

### ⚠ 注意

#### 発煙・発火のおそれあり

必ずダストフィルターを取り付けて運転してください。

### お願い

ダストフィルターの取り替えをご希望される場合は、別売り部品としてご購入のうえ、交換いただけます。

# お手入れ方法

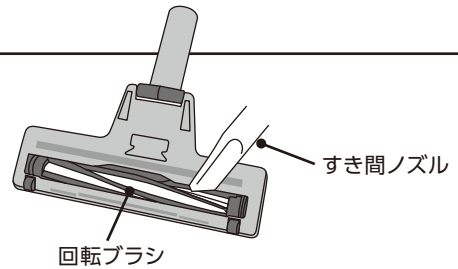
## エアーヘッドのお手入れ

- 吸引力が弱くなったり、汚れが気になるときはお手入れしてください。
- 定期的なお手入れ（月1回程度）をおすすめします。  
回転ブラシ、車輪、空気取り入れ口にゴミが付着していると、床を傷つけたり、吸引力の低下や故障の原因となります。

**お願い** エアーヘッドは、延長管や手もとと操作部から取り外してお手入れしてください。

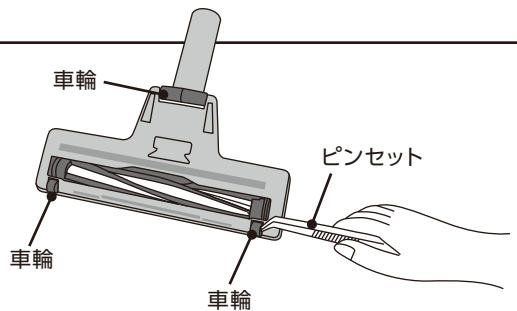
### 付着したごみを取り除く

付着したごみを、すき間ノズルを使って吸い取ってください。



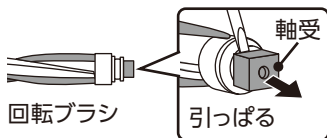
### 回転ブラシに絡みついたごみを取り除く

絡みついたごみを、ピンセットなどで取り除いてください。  
回転ブラシの取外し方は (P.11) を参照ください。

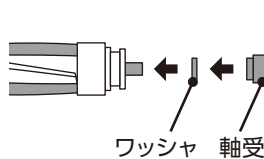


- 軸受に絡みついたごみは、軸受をはずして取り除いてください。

はずしかた



取り付けかた



**お願い**

軸受をはずすとワッシャもはずれることがあります。  
必ずワッシャと軸受を取り付けてください。

### ⚠ 注意

#### 床面に傷を付けるおそれあり

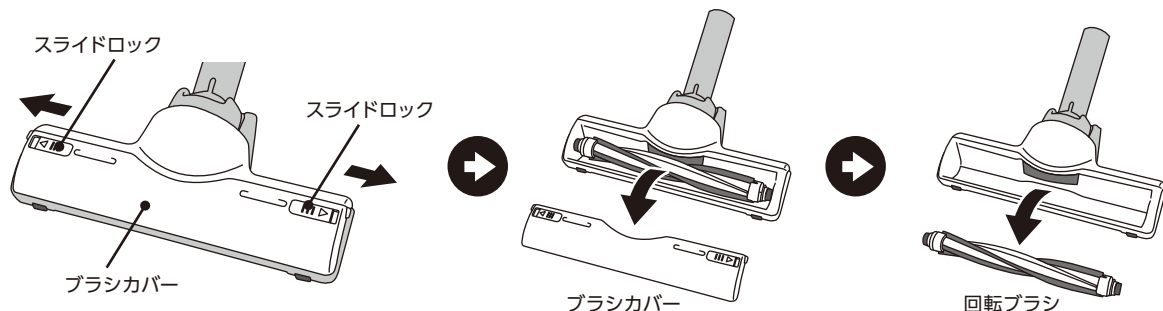
- 車輪にごみが絡みつくと車輪が回転できず、摩耗と床傷つけの原因となります。
- 長期間のご使用などで、「車輪、回転ブラシ」が摩耗することがあります。  
摩耗したままご使用になると、床面に傷を付けることがあります。  
「車輪」は、お客様ご自身では交換できないため、交換の際はご購入の販売店にご相談ください。  
「回転ブラシ」は別売り部品として購入のうえ交換いただけます。(P.14)

## お手入れ方法

### エアーヘッド(回転ブラシ)の水洗いのしかた

#### 1. ブラシカバーと回転ブラシを取り外します。

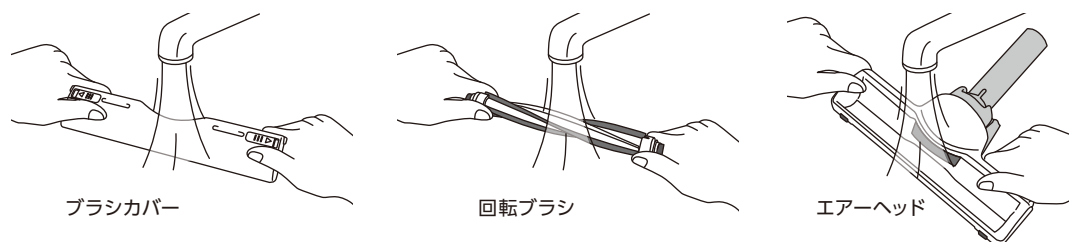
ブラシカバー上部にあるスライドロックを左右にスライドさせ、ブラシカバーを取り外します。



#### お願い

- 洗剤や漂白剤などを使用しないでください。
- 毛のかたいブラシなどで洗わないでください。

#### 2. ごみを取り除き、水洗いします。



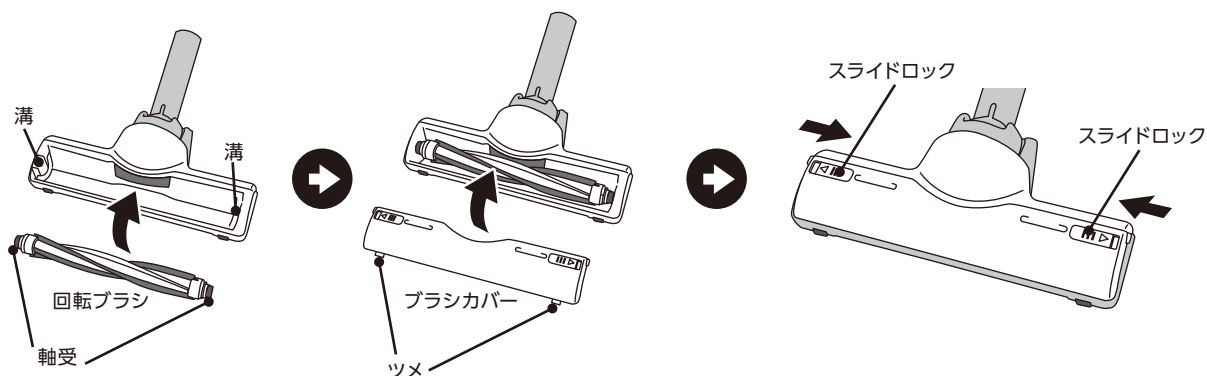
#### 3. 水気を切り、十分に自然乾燥させます。

- お願い
- 直射日光を避け、陰干しにして十分に乾燥させてください。
  - 熱風 (ドライヤーなど) で乾燥させないでください。変形の原因になります。

#### 4. ブラシカバーと回転ブラシを取り付けます。

① 回転ブラシは、軸受をエアーヘッド内部両端の溝に、まっすぐはめ込みます。

② ブラシカバーをツメ側からかぶせ、スライドロックを中央にスライドさせ、ブラシカバーをロックします。



## 修理を依頼される前に

故障かな?と思ったら修理を依頼する前に下記の点をご確認ください。

症 状	確認してください	対処の方法
運転しない、 または 運転中に止まる	●紙パックにごみが溜まりすぎていませんか? ●ホース、延長管、吸込口に ごみがつまっていますか?	①「切」ボタンを押し、電源プラグをコンセントから抜いてください。 ②紙パックを交換してください。 ホース、延長管につまったごみを取り除いてください。 (ホースや延長管につまったゴミは、ほうきなどの長い棒で取り除いてください。※先のとがった棒は使用しないでください。) ③電源プラグを差し込み、再度運転してください。
	電源プラグがコンセントにしっかり 差し込まれていますか?	しっかり差し込んでください。
	本体にホースが確実に 差し込まれていますか?	「カチッ」と音がするまで しっかりと差し込んでください。
運転中に吸引力が 弱くなる	パックフィルターが目詰まりしていませんか?	新しいものと交換してください。
	ダストフィルターにごみが付着していませんか?	ダストフィルターのお手入れをしてください。
	延長管、ホース、本体つぎてにごみが 詰まっていますか?	ごみを取り除いてください。
	エアーヘッドにごみが詰まっていますか?	ごみを取り除いてください。
運転中に吸引力が 弱くなり、 しばらくすると 回復する	●エアーヘッドを押し付けたり、 ふさぐようにして薄いカーペット、 毛足の長いじゅうたんなどを お掃除していませんか? ●すき間ノズルをカーテンなどに おしつけたりふさぐようにして お掃除していませんか。	本体モーターの過熱防止のため、自動的に電力を抑える運転をしています。異常ではありません。 ●回復しにくい時は、スイッチを切ってから、もう一度運転をしてください。 ●回復後、エアーヘッドは力を入れず、すべらせるように軽く動かしてください。
	延長コードを使用したり、他の電気製品と 同時にコンセントを使用していませんか。	定格15A以上・交流100Vのコンセントを 単独でご使用ください。
運転中の 臭いが気になる	●購入直後にゴムのような臭いが発生する場合は しばらく使用すると無くなりますので、そのまま ご使用ください。 ●紙パックにごみが貯まっていますか?	掃除機で吸込んだごみの臭いが本体(排気口) から出る場合があります。 紙パックの交換や本体のお手入れを行って ください。 ※本体に付いてしまった臭いを 完全に取り除くことはできません。

## 修理を依頼される前に

故障かな?と思ったら修理を依頼する前に下記の点をご確認ください。

症 状	確認してください	対処の方法
エアーヘッドの 回転ブラシが回転しない または 止まる、回転しにくい	本体、ホース、延長管、エアーヘッドなどが しっかり接続されていますか?	しっかりと接続してください。
	エアーヘッドが床面から浮いていませんか?	床面から浮かせると回転ブラシの回転が 遅くなる構造になっています。 エアーヘッドを床面につけてください。
	回転ブラシ、空気取り入れ口などに ごみなどが付着していませんか?	ごみなどを取り除いてください。
	空気の流れて回転ブラシが回転しているため、吸引力が弱くなると 回転ブラシが回転しない、または回転しにくくなります。 このようなときは、「運転中に吸引力が弱くなる」(P.12)を確認してください。	
電源コードが 最後まで入らない、 または 引き出せない	電源コードが片寄って巻き込まれたり、よじれたりしていることがあります。 電源コード巻き取りボタンを押しながら、電源コードを「巻き取る」「引き出す」操作を数回繰り返してください。そのあと、黄印まで引き出してよじれを直してから、もう一度巻き込んでください。	
排気や本体があたたくくなる (特に夏場)	空気の流れて本体モーターを冷却しているため、異常ではありません。	
確認してもまだ 異常がある場合	ご自分で修理をなさらないで、お買上の販売店へご相談ください。	

上記の点検または処置をしても異常がなおらなかつたり、原因がわからないときは、電源を切り電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店へご相談ください。

### 保護装置について

下記の原因によって保護装置がはたらき、次のいずれかの状態になります。

- モーターの過熱を防ぐため吸引力が低下。(吸引力の調節はできません)  
この状態で運転を続けると自動的に運転が停止します。
- モーターの過熱防止の保護装置がはたらき、自動的に運転が停止します。

原因	<ul style="list-style-type: none"> <li>●紙パックにごみが溜まりすぎていませんか?</li> <li>●ホース、延長管、吸込口にごみがつまっていますか?</li> </ul>
処置	<ol style="list-style-type: none"> <li>①「切」ボタンを押し、電源プラグをコンセントから抜いてください。</li> <li>②紙パックを交換してください。 ホース、延長管につまったごみを取り除いてください。 (ホースや延長管につまったゴミは、ほうきなどの長い棒で取り除いてください。 ※先のとがった棒は使用しないでください。)</li> <li>③電源プラグを差し込み、再度運転してください。</li> </ol>

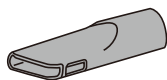
上記の処置を行っても運転しないときは、電源プラグをコンセントから抜き、約15～60分(モーターの温度や室温により異なります。)待ってから使用してください。

## 仕 様

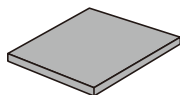
本体サイズ	約 長さ295×幅242×高さ222 (mm)
本体質量	4.1kg (ホース、延長管、エアークヘッド含む)
集塵容量	約1.4L
電源コード	約5m
電 源	100V 50/60Hz
消費電力	1000W
吸込仕事率	270W
運 転 音	73dB

※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

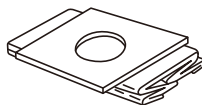
## 別売り部品について



すき間ノズル



ダストフィルター



パックフィルター  
(各社共通紙パック)



回転ブラシ

別売り部品のお買い求めは、お買い上げの販売店、または当社窓口までお問い合わせください。

## アフターサービスについて

- ①保証書は必ず「お買い上げ年月日」と「販売店名」等所定事項の記入及び記載内容をご確認の上、お買い上げの販売店からお受け取りください。この取扱説明書をお読みになった後は、大切に保管してください。
- ②保証期間中に故障して修理を依頼される場合は、お買い上げの販売店まで保証書を添えて商品をご持参ください。
- ③保証期間経過後の修理についても、お買い上げの販売店にご相談ください。  
修理によって、機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
- ④この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打切後6年です。  
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- ⑤製品に異常がある場合には、お客様ご自身で修理されたり、手を加えたりすることは危険です。絶対にしないでください。
- ⑥アフターサービスについてご不明な点は、お買い上げの販売店、または当社ご相談窓口にお問い合わせください。

## 保証書

商品名: キャニスター掃除機		型番: CPA201WH	
お客様	お名前	お買い上げ日 年 月 日	
	ご住所 〒	取扱販売店	住所
	電話番号		電話番号
保証期間／お買い上げ日より 本体1年間 消耗品及び付属品は除く			

### 持込修理

本書は、保証期間内に本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。  
お買い上げの日から上記期間中故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

### 無料修理規定

- 1.取扱説明書に従った正常な使用状態で故障した場合は、無料修理いたします。
- 2.保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、商品と本書をご提示のうえ、お買い上げ販売店に依頼してください。
- 3.ご転居の場合、事前にお買い上げ販売店に、ご相談ください。
- 4.ご贈答品等で本書に記入してあるお買い上げ販売店に、修理依頼ができない場合は当社ご相談窓口へご相談ください。
- 5.保証期間中でも、次の場合には有料修理になります。
  - (イ) 使用上の誤りや不当な修理、改造による故障及び損傷。
  - (ロ) お買い上げ後の取扱過誤、落下及び輸送上の故障又は損傷。
  - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷。
  - (ニ) 接続する他の機器の異常により生じる故障及び損傷。
  - (ホ) 一般家庭用以外(例えば業務用の長時間使用、車輛、船舶への搭載)に使用された場合の故障及び損傷。
  - (ヘ) 樹脂表面(フッ素樹脂加工も含む)及びメッキや塗装の磨耗や打痕による損傷。
  - (ト) 保証書のご提出がない場合。
  - (チ) 保証書のご購入年月日、お客様名、販売店欄の記入または押印がない場合。
- 6.保証書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.
- 7.保証書の再発行はいたしませんので、大切に保管してください。

\*この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または当社ご相談窓口にお問い合わせください。

### 長年ご使用の製品の点検を

このような事はありませんか？	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電源コードや電源プラグが異常に熱い。</li> <li>・電源コードを動かすと通電したりしなかったりする。</li> <li>・製品に触れるとビリビリと電気を感ずる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本体が変形したり、異常に熱い</li> <li>・ホースが破れている</li> <li>・こげくさい“におい”がする</li> <li>・その他の異常・故障がある。</li> </ul>	<b>ご使用を中止</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・故障や事故防止のため、スイッチを切り、電源プラグを抜いて、必ず販売店にご相談ください。</li> </ul>
----------------	--	---	---------------	--